



杉並区立高井戸第四小学校

令和8年1月8日

ことばの教室だより

1月号



あけましておめでとうございます



令和8年(2026年)、新しい年が始まりました。今年も子供たちが安心して健やかに過ごせる日々が続くことを願っています。

さて、子供たちは、この冬休みをどのように過ごしたのでしょうか。通級の際には、子供たちから冬休みの思い出について聞けることを楽しみにしています。3学期も寒い日が続き、体調を崩しやすい季節と思われませんが、健康と安全に留意して、一人一人の学びが充実したものになるように努めていきます。引き続き担当者一同、協力し合って子供たちの心と学びの成長を支えていきたいと思ひます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



行事予定

1月



8日(木) 高四小3学期始業式

8日(木)～16日(金)

個人面談・個別指導振替期間

13日(火) 都難言協ブロック研究会(午後)

19日(月) **3学期個別指導開始**

入級検討部会〔幼児〕(午後)

20日(火) 専門家診断(午後)

24日(土) 高四小土曜授業

高四小5年生共生社会教育
(1、2校時)

30日(金) 入級検討部会(午後)

3月



3日(火) 都難言協ブロック研究会(午後)

4日(水) ことばの教室「おわりの会」

3学期個別指導終了

10日(火) 全難言協事業部会(午後)

11日(水) 個別指導計画(報告書)発送

16日(月) 区難言協定例研究会(午前)

高四小研究報告会(午後)

24日(火) 高四小 修了式

25日(水) 高四小 卒業式



2月

3日(火) 都難言協ブロック研究会(午後)

17日(火) 都難言協ブロック研究発表会(午後)

19日(木) 区主任会(午後)

24日(火) 都難言協ブロック研究発表会(午後)

※予定は変更になる場合があります。

※この他、研究会などで出張することがあります。

その際、個別に連絡をしますので、ご了承ください。

※感染症等による学校閉鎖、学級閉鎖等の場合は、通級できません。本人やご家族に発熱などの風邪症状がある場合は、担当者にご相談ください。

感染防止のため、ご協力をお願いいたします。

令和7年度 ことばの教室「おわりの会」のお知らせ

今年度もことばの教室では、下記のとおり「おわりの会」を実施します。子供たちが集まり、今年度頑張ったことを互いに認め合うとともに、今後の意欲付けの機会になればと考えております。別途、保護者様宛に出欠票を含めたお便りを配布いたします。ご参加いただければ幸いです。在籍学級担任の先生方には、通級児童が参加する際、ご配慮いただけるとありがたいです。よろしくお願いいたします。

日時：令和8年3月4日(水) 15時00分頃～16時30分

会場：高井戸第四小学校 1階 体育館

内容：頑張ったことなどの発表・卒業生のお祝い等

12月23日（火）実施

～高井戸第四小学校 3年生の感想等～

共生社会教育「だれにでも得意なことや苦手なことがある」

ことばの教室では、共生社会「誰もが相互に人格と個性を尊重し支え合い、人々の多様な在り方を相互に認め合える全員参加型の社会」を作っていく子供たちに向け、「共生社会教育」という名称で、校内の1、3、5年生を対象に授業を行っています。

12月23日（火）は、「だれにでも得意なことや苦手なことがある」というテーマで、3年生と一緒に共生社会教育の勉強をしました。今回の授業では、誰にでも得意なことや苦手なことはあり、その中でよりよく生きようと頑張ることの大切さに気付くことをねらいとしています。授業の際に、子供たちからたくさんの感想が出ました。活動の様子と合わせて、紹介させていただきます。

好きなもの（得意なもの）や苦手なもの
について、みんなの考えを知る



苦手なことがあっても得意なこと（好きなこと）
を生かして頑張った人たちを知る



自分の得意なこと（好きなこと）や
苦手なことを考える活動



児童の感想

○自分の得意なことや苦手なことについて考えたこと

- ・「ゲームがつかれるような人になりたい。」
- ・「りょうり人になって、おいしいごはんをみんなに食べてもらいたい。」
- ・「計算がとくいになって、テストでたくさん100点をとりたい。」
- ・「むずかしい字もおぼえられるようになりたい。」
- ・「国語がとくいになるといいな。」

○今日の授業を通して思ったこと

- ・「みんな、とくいなことやにがてなことがあるんだなと思った。さいしょの問題で、ラーメンが多いと はじめてした。」
- ・「にがてなこともあっていいんだなとおもいました。」
- ・「一人一人のこせいがあってもとくいなことをできればいい。思ったことはみんな違うことを好ききらい と思っているから、それを知り、相手がきずつかないようにと思った。」
- ・「なにか、にが手なことがあっても自分のいいところをのばしていけばすごい人になれるんだなと思っ た。」
- ・「人それぞれとくいなことがちがうんだなと思った。人のことを知りたくなった。」
- ・「今回の授業では、とくいなことやにがてだと思ふことについて学習したけれど、ほかにも思ふことは あると思うので、ほかにも思ふことを考えたりちがいを考えたりしたいです。にがてなことがあるとダメ だとおもっていたけど、とくいなこともあれば悪いわけではないことを学習して少し安心しました。」